

会報 しんせき

第 86 号

令和2年9月15日

発行責任者

新関コミュニティ協議会
会長 渡辺和典

笑顔いっぱい 元気いっぱい 夢いっぱい

新関コミュニティ協議会：新潟市秋葉区下新364-1 TEL0250-47-4640

(新関コミュニティ協議会の活動は、新潟市の助成を受けています。)



新関小学校も稲刈りが始まります。
コミ協役員が校庭の「はさ木」に竹を渡し、準備をしました。

残暑厳しい日が続きました 農家では実りの秋を迎え コンバインが重く垂れさがった稲穂を刈り取っていきます そして 瞬く間に黄金色のजूタンが消えていきます 豊作であってほしいと願いつつ 刈り取られた田を見ると一抹の淋しさもわいてきます



秋葉区地域福祉計画・地域福祉活動計画作成

懇談会開催される

8月1日

新関コミセンにて



秋葉区役所様



秋葉区社会福祉協議会様



主催者

秋葉区地域福祉計画 地域福祉活動計画

(2015～2020)

概要版



新潟市秋葉区
新潟市秋葉区社会福祉協議会

現行版の一部

概要

秋葉区地域福祉計画・地域福祉活動計画とは

区民一人ひとりが安心して心豊かにいきいきと暮らし続けることができる地域づくりを目指して、地域住民や社会福祉協議会を含む地域の各種団体、事業者、行政などが連携・協働して、人とひとのつながりを大切に、支えあいの関係を築きながら、**自助・共助・公助**を重層的に組み合わせた「地域ぐるみの福祉」を推進するための計画です。

■秋葉区の基本理念

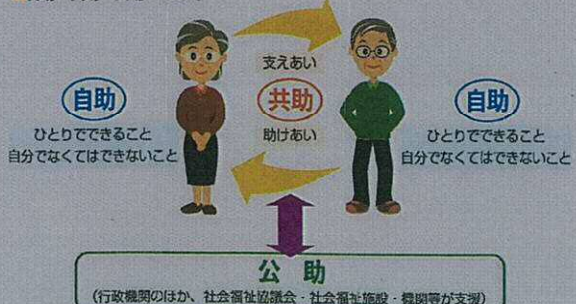
**人がつながり ともに支えあう
やさしいまち**

区民一人ひとりが主体的に地域の生活課題に取り組む中で、多くの出会いと気づきを重ねながら住民同士のつながりを深めることを基本とし、お互いを思いやる心、地域とともに助けあい支えあう心、自然にも人にもやさしい心を育み、誰もが笑顔ではつらつと暮らせる地域福祉の展開を目指して定めました。

■計画期間

平成27年度～平成32年度までの6年間で、必要に応じて見直しを行います。

■自助・共助・公助について



表題の「秋葉区地域福祉計画・地域福祉活動計画」とは、◆「にいがたみらいビジョン」を最上位計画とする計画であり、秋葉区の「区ビジョン」の福祉・保健分野を具体化した計画と言われ、◆区民一人ひとりが安心して心豊かにいきいきと暮らし続けることができる地域づくりを目指して、地域住民や社会福祉協議会を含む地域の各種団体、事業者、行政などが連携・協働して人とひとのつながりを大切に、支えあいの関係を築きながら、自助・共助・公助を重層的に組み合わせた「地域ぐるみの福祉」を推進するための計画です。

この度の懇談会は第Ⅲ期計画（令和3年度～令和8年度）作成に向けた重要なもので**秋葉区は11の全コミ協が対象で順番に実施されています。**

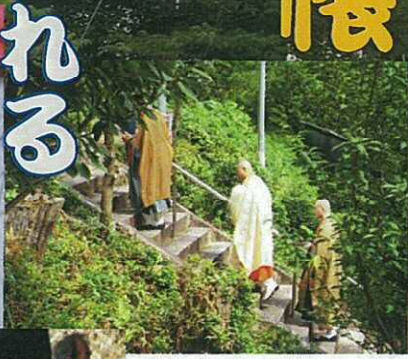
コロナウイルス感染症対応のため限られた人数と時間という制約の中、**新関コミ協は自治会長やコミ協役員に出席をお願いし、自治会の取り組みや課題などを発表しました。**今後主催者側で懇談会の内容を整理し、計画書の作成となります。

ご出席されたみなさま、ご多用の中ありがとうございました。

小口観音様三十三年大祭

観世音菩薩御開帳

しめやかに厳かに挙行される



33年ごとに巡ってくる「小口観音様三十三年大祭」が厳肅に行われました。8月17日、観世音菩薩の御開帳に参列した地域住民や近在の方々
は静かに手を合わせ拝礼しておられました。

ご住職様（五泉市興泉寺様）らが分厚い經典を手に読経される「大般若経」、その一挙一動に言い
知れぬ感動、感激、感銘をいただきました。

厳かですきに「靈験あらたか」な空気がしばらく
観音堂内や境内
を包んでいました。

今此壇上に敬ひ奉る観世音
大菩薩の尊像は往昔傳教大
師の御道作にして人皇八十
四代順徳天皇の第二皇子若
宮の守本尊に渡らせ給へり

「観世音菩薩縁起」の一部

承久の乱（1221）で鎌倉幕府に破れた順徳上皇は佐渡に配流。上皇の第2皇子若宮は父を追慕し佐渡をめぐりましたが叶わず、小口で自害されたと語り継がれています。観世音菩薩は、右のように若宮の守り本尊と伝わっています。

今回の三十三年大祭はコロナウイルス感染症の騒ぎがなければ、多数のご来賓をお迎えし、観音様境内は大勢の参列者でいっぱいだったはずですが、また稚児行列など大祭に関連したイベントも中止となり残念でした。

新関ふれあい祭り・作品展 世代間交流クリスマスクッキング教室

中止

新型コロナウイルス感染症対応のため、過日運営会議を開催し、後半の事業等について検討してきました。その結果、どちらの事業も下記のような理由で今年度は中止することにしました。

- 「新関ふれあい祭り・作品展」は新関地域の一大イベントであり、たくさんの方が訪れる。
- 食品を扱う内容が多くあり、人との接触度が極めて高い。
- 新関内外から多数の来場者を迎える中で、消毒や検温等の対応が難しい。
- もしも開催中に感染者が出た場合、コミセン利用者、児童クラブ、小学校、保育園、地域住民等に多大な迷惑をかけることになる。
- 「世代間交流クリスマスクッキング教室」も調理やケーキ作り、会食など人との接触する場面が多く三密は避けられない。
- コロナ禍の中、当日指導して下さる食推さんやボランティアさんの確保が難しい。など

大変残念ですがご理解をいただきたくお知らせいたします。

「新関小学校ふれあい運動会」は実施

日時 10月17日(土) 開会式8:45～ 閉会式11:45 午前のみで開催

新型コロナウイルス感染症対策のため、次のことにご協力ください。

- ・地域ごとのテント無し ・グラウンド入り口で記名と検温
- ・応援場所の確保は、当日午前6:30～7:45まで(1m以上空ける)
- ・会場への入り口は、コミセン側のみ ・一般開場は午前7:45～

小島忠雄さんありがとうございました。

新関コミセン開設以来10年にも及ぶ長きにわたり、新関コミセンの管理業務に尽力され、この度都合によりご勇退されました。業務は主として夜間ということでご苦労も多かったと思います。

コミ協の仕事も積極的に協力されるなど誠実な人柄に接することができました。

心より感謝申し上げます。



感謝状と花束を贈呈しました

気候の変化が例年より大きいようです。しかもコロナ禍の中、皆様お身体ご自愛ください。